

掲示する際に配慮してほしいこと

	自由意見
1	視覚障害者には、掲示されていてもわからないので、音声で繰り返しアナウンスしてほしい。
2	ロービジョンの人のために、簡潔に大きな文字で明るい場所に掲載してほしい。
3	場所の説明をするときは、左右や東西で示すより、色分けした矢印などを用いて伝える方が分かりやすい。
4	長文だと理解しにくい方もいるので、文章は短文または条文で表示してほしい。
5	放送内容を掲示するときは、掲示する場所を固定し、いつ、何を放送したのか掲示してほしい。（ホワイトボード可）掲示したときはルビも入れてほしい。また、放送が入ったことを、必ず伝えてほしい。
6	放送内容を掲示するときは、できるだけ放送と同時に提示してほしい
7	放送内容を掲示するときは、緊急性、重要性のあるものは色を変える等の工夫でわかるようにしてほしい

その他

	自由意見
1	実際、障害者と日常接して無いので、いざ災害時に対象者の方が、何を望まれているのかが分からず、イメージがわからないよって具体的な提案が出来ないのですが、様々な障害に対応すべくもので、どのような障害を持っていられるか、即座に判断が出来、対応方法の手法と判断が出来るような物、更に避難場所でのエリア（居場所）を明確に提示し不安感の除去が最優先
2	大人数の中でどこにいて良いのかが分からないと不安定になります。椅子や座布団など、目に見える居場所を用意していただけるとそこに座って落ち着いて待てます。
3	物資の配給は個別にお願いできればと思います。障がいのある子と並んだり、障がいのある子を残して受け取りに行く事は大変難しいです。
4	和式トイレを使用できない方もいます。洋式トイレの用意をお願いします。
5	最大限努力しても、一般の避難者と同じ空間ではご迷惑をかけてお互いにストレスとなってしまいます。福祉避難室（スペース）等で空間を分けていただけたらと思います。
6	受付にて自己申告制で障がいのある方にビブスを配布し、ビブスに必要な配慮を記入して着用するようにしてはどうでしょう。
7	聴覚障害者は外見で障害があることがわかりにくいので、ビブスのようなもので外からわかるようにしてほしい
8	口頭での説明や、放送するときは、ゆっくり簡潔に繰り返す。
9	音も大事。拡声器等でいきなり話し出されると聞き取りにくいので、話し出す前に「ボンボンボン」のような音があると、本人が聞く準備ができる。
10	障がい別にエリアを作る（見知った人がいると安心して落ち着くことができる）